

みんなの「なんな-の?」を伝えるこども記者のための新聞(毎月1回発行)

# 信毎こども記者ニュース

発行/こども記者クラブ(信濃毎日新聞地域活動部) 〒380-8546 長野市南県町657 TEL.026-236-3110 FAX.026-236-3193 no.13

## 昔の学校で授業を受けたよ

こども取材教室

in佐久・旧中込学校



昔の授業では、子どもたちはノートくらの大きさの石版に、チョークのような石筆で字を書いていたんだって

信毎こども記者クラブは6月12日、佐久市にある「旧中込学校」で、こども取材教室「昔の学校をのぞいてみよう」を開きました。旧中込学校は、今から135年前に建てられた古い建物です。参加した18人のこども記者は、昔の教室の雰囲気を感じながら、旧中込学校保存会会長の小林濱治郎さん(81)と小学校の校長先生だった小林收さん(78)に取材して、太平洋戦争のころの学校やこどもたちのことを想像してみました。

声に出して読んでみよう!

\*こども取材教室の内容は、6月20日付 信毎こども新聞 でもこども記者が伝えているよ

こども記者たちが佐久ケーブルテレビの取材を受けたよ!



女の子たちは普段、もんぺという着物を着ていたんだよ



小林濱治郎さん 旧中込学校保存会会長

こども記者のみなさんが、はじめに、しっかり、話を聞いてくれたので、うれしく思いました。入りの話を正しく聞き取るのは大事です。聞いて、記録に残すことを、たくさんしてください。

元小学校校長 小林收さん

昔の話が通じるだろうかと心配して取材教室に来ましたが、みなさんの真剣に話を聞く姿がありました。取材しよう、やってみようという気持ちがあるから、私たちの話を理解できたのだと思います。



講師からのメッセージな-の



次の取材教室は...

### マナブと聞く満蒙開拓

7月3日(土) 13:30~17:00 会場=飯田市公民館

満蒙開拓団は昭和7(1932)年から旧満州(中国の東北部)へ送り出された移民団です。長野県内からも約3万3000人が参加し、多く人が亡くなりました。満蒙開拓をテーマにした曲「沈まぬ夕陽」を歌うシンガー、ソングライターの水まなぶ(マナブ)さんと一緒に、当時こどもたちがどんな経験をしたのかを取材しよう!



申込はこちら

【対象】原則小学4年生~6年生 ※会場への行きと帰りは保護者の人と一緒に来てね 【定員】30人 【参加料】無料 【申込方法】郵便番号、住所、電話番号、名前(よみがなも)、保護者の人の名前、学年、信濃毎日新聞地域活動部「こども取材教室」あてに、ハガキ(〒380-8546長野市南県町657)、ファクス(026-236-3193)で申し込んでね。【お問い合わせ】信濃毎日新聞地域活動部 TEL026-236-3110